

常緑藝術 台湾復興絵画 巡回展

台湾の人生の先輩芸術家たち、
パワー全開!!

9/30[火] – 10/30[木]

長岡震災アーカイブセンターきおくみらい

この展示は、台湾のほぼ中央に位置する中山間地域、水沙連と内加道から届きました。水沙連と内加道は風光明媚な日月潭を抱え、人口約8万人の埔里鎮を中心とする南投縣にあります。

1999年、この地を震源とする大地震が発生し、地域は大きな被害を受けました。地域の復興と高齢化に直面するコミュニティを支援するため、新故郷文教基金会は地域に絵画教室を開設しました。

ここに集うのは、平均年齢80歳超の元気なおじいちゃん、おばあちゃんたち！最高齢はなんと99歳と98歳です。彼らは日々の暮らしの中で、落書きしたり、絵を描いたりして創作を楽しみ、誰もが心の中に抱く田園風景などを描いています。

荒々しい筆遣いと細やかな描写が織りなす作風は、いずれも生命力にあふれ、見る人に力強いエネルギーを与えてくれます。この、いつまでも色あせず創作し続ける様は「常緑（エバーグリーン）アート」と名付けられました。

台湾収集地震からの地域復興は、新潟県中越地震からの復興のモデルとなり、現在まで親交が続いています。どうぞ、彼らの「常緑」のパワーを感じてください！

常緑藝術 台湾復興絵画 巡回展

会期 2025年9月30日(火)～10月30日(木) 10:00-17:00

会場 長岡震災アーカイブセンターきおくみらい

新潟県長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト 2階

主催 公益社団法人 中越防災安全推進機構

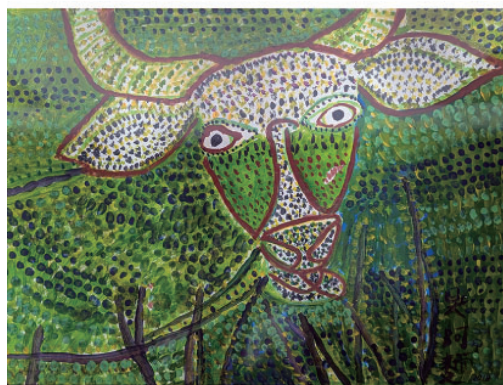
共催 台湾エバーグリーン復興絵画展 実行委員会



台湾 南投縣
水沙連・内加道



絵画教室があるのは台湾南投県。風光明媚な日月潭が有名です



絵画教室の作品例。荒々しい筆遣いと細やかな描写が特徴です



絵画教室の先輩芸術家たち。最高齢は99才！



中越メモリアル回廊
The CHU-ETSU Earthquake Memorial Corridor



中越
Chuetsu
大震災 21st